

第5回 RDSセミナー 2011

三竹 大寿 氏

広島大学・工学部



結晶成長をモデルとした 非強圧的ハミルトン・ヤコビ方程式の 解の長時間挙動

日時： 2012年1月30日（月） 17:00-18:00

場所： 明治大学生田キャンパス・第2校舎A館・A303 室

http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/

<http://goe.mims.meiji.ac.jp/jpn/events/RDS>

Abstract.

横山悦郎氏, 儀我美一氏, P. Rybka 氏は, 論文 (Phys. D. 237 (2008), no. 22, 2845-2855) において, W. K. Burton 氏, N. Cabrera 氏, F. C. Frank 氏により提唱された結晶成長のモデルを動機とした方程式を数学的に解析し, 非常に薄いファセット成長に起こる不安定性の数学的な裏付けを与えた. 横山氏らは, 結晶の成長を1次元化して考え, 現れる方程式を特性曲線の方法により解析を行った. その際に現れる方程式は, 非強圧的なハミルトニアンを持つハミルトン・ヤコビ方程式である. 本講演では, より一般の方程式の初期値問題を多次元において考える. 更に, その解の時間無限大での漸近挙動について考察する.

参加自由です。皆様のお越しをお待ちしております。

明治大学先端数理科学インスティテュート <http://www.mims.meiji.ac.jp/>

明治大学グローバルCOEプログラム「現象数学の形成と発展」 <http://goe.mims.meiji.ac.jp/>

組織委員：二宮広和, 下條昌彦 (明治大学)

連絡先： ninomiya@math.meiji.ac.jp